公開礼拝の再開について

上諏訪教会役員会

2020/05/17

　本日臨時役員会において、長野県における緊急事態宣言解除を受けての教会の対応について話し合いました。その結果、５月２４日(日)より、対策を施した上で、希望者全員が会堂に集って礼拝する公開礼拝を再開することといたしました。

　もちろん、緊急事態宣言が解除されたとはいえ、すぐに、完全にコロナ以前の生活に戻るべきではなく、引き続き感染予防に努めるべきであることは承知しております。しかし、役員会では、不要不急の外出を継続して控えながらも、生活の中心である礼拝については、対策をした上で希望者は出席することができるようにすることがふさわしいという結論に至りました。

　少しでも不安のある方、また、微熱であったとしても少しでも体調がすぐれない方は、引き続き、ご自宅で礼拝を捧げていただきたいと思います。不安を覚えつつも、「再開したのだから、出席しなければならない」と考える必要はありません。ご自宅で礼拝される方のために、皆様が不安なく集えるようになるまでの間、礼拝のライブ配信は続けます。

　対策としては以下の通りです。

①マスクの品薄が続いていますが、なんとか入手していただき、また作成していただき、マスク着用の上、出席してください。

②教会入り口での手のアルコール消毒を行ってください。

③礼拝堂の長椅子一脚につき、一人が座るようにしていただき、お互いの距離を保ってください。（ご夫婦は同じ長椅子に着席していただきます）。

④礼拝で歌われる讃美歌について、すでに聖歌を割愛していますが、讃美歌２１についても、「1節と4節」等、節を少なくして歌います。

⑤子どもたちについては、諏訪市の小学校はまだ分散登校が続いております。そのような状況を鑑み、子どもの礼拝については今後もしばらくはライブ配信のみとさせていただきます。小学生以下の子どもたち、また保護者の方は、申し訳ないのですが、ご自宅で礼拝をお捧げください。

⑥礼拝中は窓を解放し、換気を行います

　また、今後もし、新型コロナウイルス流行の第二波、第三波の到来、緊急事態宣言の再発令があった場合には、再び会堂に集う人数を制限する等、柔軟に対応してまいります。

ご理解、ご協力をお願いいたします。